

いっちゃん子ども自然塾 3月度活動報告

活動の目的 農作業歳時記に従って、子どもたちに年間を通じて農作業を体験し、森の草木や生きものを観察し、自然とかかわることの楽しさを味わい、自然環境の大切さを学習してもらう。

1. 開催日時 2023年3月5日(日) 10時～14時30分 晴
2. 参加人数 参加者 13名 (欠席3名) 参加スタッフ 13名
3. 行事内容
 - 1 農作業 ; 水路管理、たき火でパン焼き
 - 2 森の学習; 春の森散策(春を見つけよう)
 - 3 森の恵み; タケを使ってイヌとネコを描く
(受付時に手指消毒・体調確認等の感染症対策を実施)

4. スケジュールと活動概要

- | | |
|-------------|--|
| 10:00-10:15 | 挨拶、本日のスケジュール説明と注意事項 |
| 10:15-10:50 | 水路管理(水路の泥あげ) |
| 10:50-11:40 | 春の森の散策(春を見つけよう!)、その後ピロティへ移動 |
| 12:00-12:40 | パン焼き体験 |
| 12:40-13:30 | 手洗い後、昼食 |
| 13:30-14:10 | 森の材料でクラフト(竹の輪切り材でイヌやネコを自由に描き、台紙に貼る) |
| 14:10-14:30 | 修了式;修了証と記念品(マツボックリのクマサン、ススキのフクロウ・ネズミ他)を贈った。修了証は一人ひとりに手渡したのち、スタッフ全員で唱和し祝った。 |

5. 活動補足と所見

- ・コロナ禍ではあったが、ウイズコロナで、年初計画通りの通年活動ができた。
- ・水路管理は、天候にも恵まれ、安全に配慮し間隔をとり、各人の体力に応じて楽しく作業をした。
- ・森の散策は、「春を見つけよう!」のテーマで、畑地や水辺などで小さな虫や草花を観察した。
- ・恒例のパン焼きは、下地のホイル巻きから始め、パン生地を延し、巻き付け、温水をスプレーした後、用意した炉の熾きで焼いた、各自2本ずつ焼き、その場で暖かいのを食べたり、持ち帰ったりした。遠火の焼き加減が難しかったが、今年は全員が熱心に辛抱強く取り組み、おいしいパンができた。
- ・昼食後は、竹の輪を使ってクラフトの作品づくりに挑戦した。材料の範囲内で、自分で構図や配置を考えて作る自由課題としたので、独創的な楽しい作品となった。
- ・修了式では、1年を振り返っての感想を話してもらった。修了証はスタッフ全員で読み上げ送別した。

6. 活動風景

水路管理



パン焼き



修了式



森のクラフト

